

ながた農場怠夢 (ふじ編)

2009

健康と美容に密入りふじ！！

昔から「1日1個のリンゴで病知らず」「リンゴが赤くなると医者青くなる」ということわざがあります。リンゴにはビタミンC、カリウムなどのミネラルや食物繊維が豊富に含まれていることから、毎日食べることによって、疲労の回復、老化予防、大腸ガンをはじめ生活習慣病を防ぐ効果が科学的に裏付けられています。美容と健康にはリンゴが一番かもしれません。

ふじは落葉果樹の中では一番長く樹上にあることから、開花(5月上旬)から収穫(11月中旬)まで、しっかりと太陽の光を糖に変えて貯めていきます。この糖が霜等の寒さにあうと密に変わります。密があれば美味しいとは言いきれませんが、糖の有無の目安にはなりますので、美味しさのバロメーターにはなるかもしれません。今年は台風が70K手前で曲がったので助かりました。「もうダメだ」とあきらめていたもので。

毎年、今年も虫の発生が多かった

雨が多い年は病気が発生する傾向があり、今年は前半雨が多かったので病気が多い年のはずが、それほどでもなく、お盆過ぎの乾燥で、例年のようにワタ虫等の虫の発生が多かったです。地球温暖化のせいか、年2回の発生だったオオタバコガが3回発生するようになり、決まったようにりんごの皮が柔らかくなった8・9月頃食害がでます。畑の草を刈ると蛾が飛び出しますの解ります。1つの蛾が2000個の卵を産みますからたまりません。特別栽培認証の関係で農薬は使えないので、農薬で無い、土の中の菌(BT菌)の一種を散布して防いでいますが、虫も生き残りがかかっているため、なかなか人間の思い通りになりません。

有機特別栽培の認証を受けています

国の認証(JAS法)としては、有機栽培と特別栽培があり、永田農場は特別栽培の認証を受けています。農薬の散布回数を半以下に、また、法律上は問題の無い農薬でも、生協等の禁止農薬は使用しないこととしています。「安全で、美味しい」りんご栽培を目指しています。人の心と天気は思い通りにならなくとも、虫さんと病気は何とかしたいものです。



ふじりんご

白い粉は何んだらう

りんごに白い粉のようなものが着いていることがあります。石灰(カルシウム)です。葉や果実の保護と樹に石灰を吸ってもらい、元気な樹になってもらう為に散布しています。もちろん農薬ではありません。石灰で保護しているため、虫の被害や病気にならずに済んでいます。人間の骨もカルシウムですが、りんごもカルシウムで実がなります。



故に、「白い粉は安全と美味しさの印」です。卵を抱いたハトが逃げないのは困ります。今後も木酢などの天然物を利用し、自然と人間に優しい、「自然と地域との共存」農業に努めてまいります。

裏面に続く

食べてもらいたいひと

毎年りんごを作っていると、作業をしながら、この樹のりんごはお寺さんにいくのかなー、このりんごは子供さんが食べるのかなーと、何となく予感がしてしまいます。今年りんごも予感と期待に応えてくれたように思います。りんごと共に「予感」もお届け出来たらと思います。

永田農場の挑戦

最近、りんごの発泡ワイン（アップルシードル）とりんご発泡ジュース（アップルタイザー）を造りはじめました。500ccのビンで果汁100%、無添加です。ワイン造りも面白いですが、大変です。りんごの品種はシナノゴールド、シナノスイート、シナノドルチェが増え、紅玉は減らす予定です。

輸送中の荷傷みについて

このごろほとんど無いのですが、輸送中の箱の落下などが原因で、リンゴに傷みが発生する場合があります。この場合は代品をお送りしています。りんごはデリケートですので、箱ごと落下した場合、ダンボール箱に変化が無くても、中のりんごは玉突きになって、全部に押しキズ（10円玉くらいの丸い押しキズが特徴）がついてしまいます。当農場では、荷傷みしないよう万全の荷造りでお届けしていますが、もしもの場合は

そのまま手をつけずに、すぐ配送伝票の宅配業者または当農場にお知らせ下さい

後日になってしまうと対応できない場合があります。

りんごの美味しい食べ方

「密入りりんご」のマルカジリが一番美味しく、健康に良いといわれます。

りんごは樹から収穫されても、しっかりと生きています。人間と同じように呼吸により、酸素を吸って二酸化炭素を出していますから、呼吸消耗により2月位になると密が無くなってしまいます。**お早めに、そして赤みがこく、果皮がデコボコ（ほんの少し）したものから先に召し上がり下さい。**キズがついたものは、キズからエチレンガスを出して、早く熟しますから、傷みのあるものから召し上がってください。りんごから出たエチレンガスはりんごそのものも追熟させますが、ほかの果樹（バナナ、レモンなど）や野菜も早く熟させます。また花の開花期間を短くする場合がありますので、注意が必要です。りんごは葉だけでなく、実そのものも緑色の葉緑体で光合成をしています。当農場の**ふじ**は果実にタップリと太陽光をあてていますから、健康のためにも果皮を含めて、美味しさをお楽しみ下さい。

〒382-0098

長野県須坂市墨坂南1-3-7

TEL 026-245-1392

メール e-nagata@stvnnet.home.ne.jp

シナノスイートと農園スタッフ

永田農場

FAX 026-245-2009

HP 100syo.net